

市民のみなさんの活動をどう支えていくかという方向に変わりつつある。各地域の独特の公民館のあり方、教室のあり方については、それぞれの独自性を十分に考えながら、地域、支所を含めてある程度裁量できることも考えていく必要がある。

ラジオ放送は根強い人気があるが、但馬はAMラジオ放送の電波状態が悪い。旧温泉町ではCATVでAM電波をFM電波に変換して流している。テレビが見にくい方にはラジオが必要である。福祉の面からもAMラジオ放送を見直していただきたい。

円山大橋付近の電波塔は但馬全体で取り組んだ事業であるが、南但までは及ばない。CATV整備の際にFM放送と一緒に整備している。AM放送をFMに変換して送信することは、今後、研究して対応できるものは対応したい。

旧町で総合スポーツ公園をつくるうと行政と市民が一体となり検討してきたが、今後のまちづくりでどのような位置付けをされているのか。

総合スポーツ公園は大きな課題である。新市建設計画の中にも総合スポーツ公園は一つの事業として位置付けている。各町の主要事業も計画にもり込まれているが、これらをどのように進めるかは総合計画の中で具体化する。特例債や国の制度導入も見据えながら、職員の中で検討している。市において体系的に整った総合スポーツ施設は交流産業の基盤になるものの一つとして必要である。

朝来市の歌をつくってCATVで1日1回流すとか、式典などでは国歌とともに市の歌を歌うようにすることを提案する。

新市一体化に関する提案を募集し、具体化について職員でプロジェクトチームを組み、検討している。その一つに市民歌がある。公募して市民と共につくるように具体的に検討している。誇りに思えるような市民歌にしたい。是非ご応募頂きたい。

朝来市全体の一体感がどうしたら生まれるかが大切なことである。いろんな事業も地域で話し合っって問題を取り上

げ、全体で討議をしていく対話システムづくりが重要である。理解を深めるためにいろんなところに出向くことが必要。

対話が必要であると思う。あらゆる機会を通じて意見を頂戴したい。

各町よいところがあるので、各町でイベントを行って市民が大移動出来るようなことも大切ではないか。

イベントを通して旧町間交流していくことで一体感が醸成できる。その機会をつくる必要がある。

### 生活・環境

ゴミ処理場について、情報公開とこれまでの経緯を説明願いたい。

平成15年当時、南但8町の各地域から候補地を出し、大蔵地区の高田を最終候補地として、その後、様々な問題について研究を積み重ねている。ゴミ処理場の整備について

は今日まで変わっていない。ゴミ処理場は市民生活にとって欠かすことのできない施設

であり、近い将来必ず整備しなければならないという認識のもとに進めている。

処理方式は当初はRDF方式を予定していたが、三重県で事故があり、方式を交換し、焼却+灰溶融の研究を始めたが、国の制度変換もあり、焼却+バイオマス方式の研究をしてきていた。

一部報道の総事業費約120億という資金について、厳しい財政状況の中、朝来市と養父市がその資金を投入する能力があるのか再度検討しようということになっている。MMS+ガス化発電システムという新たな処理方式も検討の一つに加え、その方法決定については可能な限り慎重に研究しながら決定し、資料を提供しながら説明をしていく。整備をするからには周辺のみなさんに迷惑をかけない施設づくりを徹したい。

不法投棄のゴミが多い。根本的対策はないのか。赤い鳥居を立てて防護している状況である。家電製品は電気屋が回収されるが、市では広域的に収集する方法はないのか。

ゴミ問題は、全てのまちが悩んでいる。普段からきれ

### 人権

にする以外に方法はない。きれいならゴミは捨てにくい。半分以上のゴミは素性がわかるので警察に見てもらい具体的対応をする。それを含め地域の力で守ることが必要である。市内では大型ゴミの回収に取り組んでいるが、ほかから持ってきて捨てている。これらは徹底調査とクリーン作戦しかない。

人権問題にすっかり取り組んで欲しいと思う。旧朝来町では地区巡回学習会に取り組んでいるが、市として取り組んでいくのか。地区巡回学習会は歴史があり、差別も少しづつ解消されてきている。市としてどのように考えているのか。

部落差別問題は30年を超えて取り組んできたが、心的差別はまだ残っているのも事実。人権推進共同参画課を設置しており積極的に取り組んでいく考えである。差別をなくす市民運動を積極的に展開し1日も早く差別の解消を図っていききたい。差別解消の市民運動やその他の地域づくり、旧町独自の取り組みを一度に一